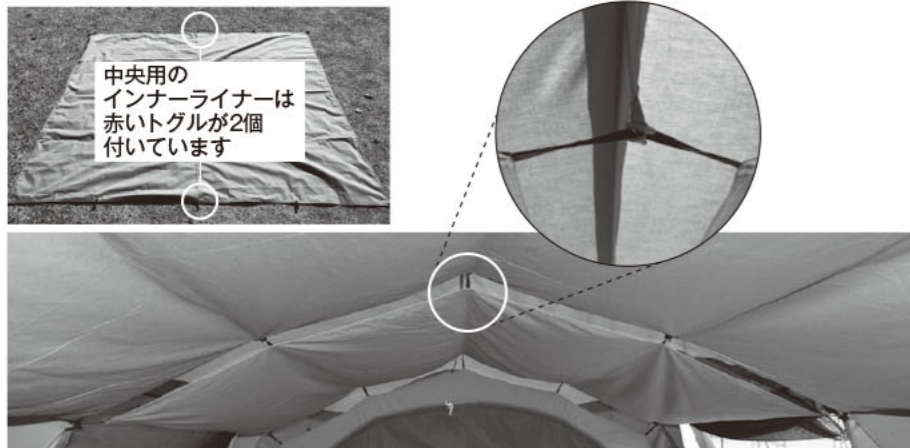


5 インナーライナーを取り付けます

※インナーライナーは結露でテント内が濡れるのを防ぐ為使用します。
結露の心配がない時は使用しなくても問題ありません。

『赤イトグル』を頂上の『赤いリング』に引っ掛け、
『黒イトグル』は『黒いリング』に引っ掛けてください。



6 スタンディングテープを外す

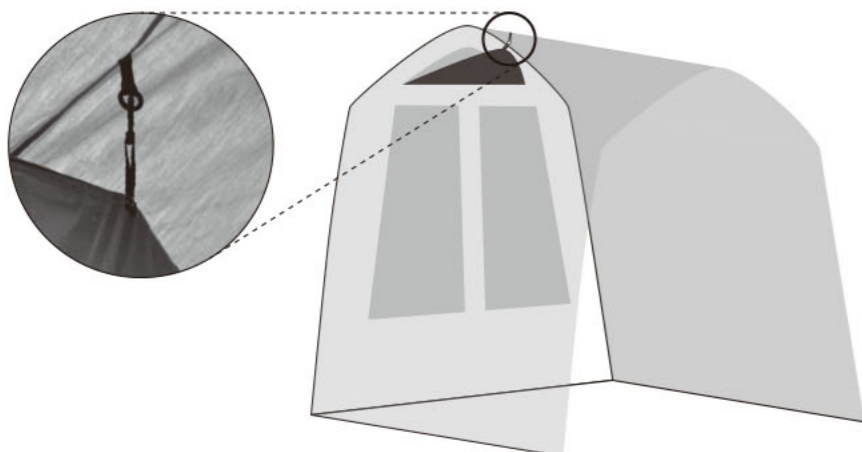
テープの付け根にあるグロメットにペグを打ってください。
テープのバックルを外し、隅のポケットに収納してください。



⚠ 収納する際は必ずテープを戻してください。
テープをセットしないと次回の設営が困難になります。

7 換気窓をセットできます

三角窓(両端入口上部)を開けて、
テント内天井のリングにフックをセット出来ます。
雨の日換気をしたい場合に便利です。



本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読みください。また必ず製品とともに保管してください。

⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用してください。
- テント内で火気は絶対に使用しないでください。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないでください。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止しすみやかに撤収、安全な場所へ退避をしてください。

⚠ 注意

- 快適なキャンプのために製品の破損や付属品の不足がないことを確認してから使用してください。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用してください。特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意ください。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をしてください。
- 説明書に従いすべての張網を確実に固定した状態でご使用ください。
- 焚火のそばなど火があたる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所では使用しないでください。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断りいたします。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意ください。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用後は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管してください。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地劣化を早めます。
- 製品の破損、故障についてはご購入いただいた販売店までご相談ください。

発売元

株式会社カンセキ

〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

MADE IN VIETNAM



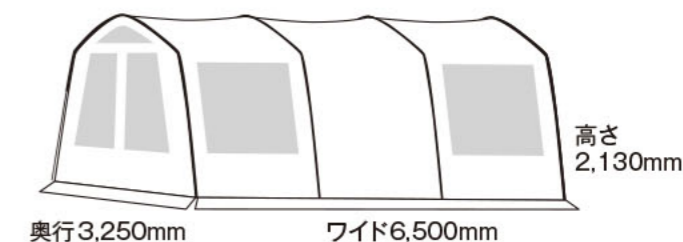
サーカス650
CIRCUS 650

TENT

TM-19C650
取扱説明書

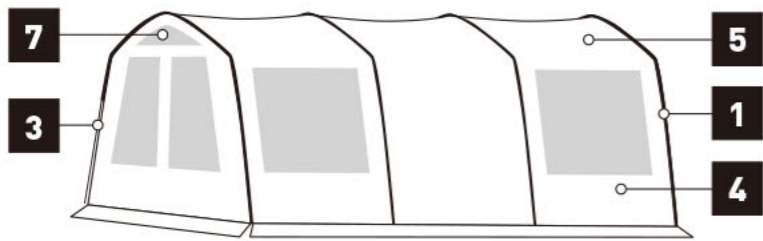


製品サイズ



SPEC

- 品番 / TM-19C650
- 品名 / サーカス650
- 素材 / フライシート:コットン混紡生地(VC)コットン60% ポリエステル40%
スクリーンメッシュ:ポリエステル75D
メインポールA:ジュラルミン・アルミ・スチール製 13本継ぎ (φ16/23mm × 6,550mm) × 2本
メインポールB:ジュラルミン・アルミ・スチール製 13本継ぎ (φ16/23mm × 6,150mm) × 2本
インナーテント(ウォール):コットン混紡生地(VC)コットン60% ポリエステル40%
インナーテント(フロア):ポリエステルRS150D (PUコーティング/撥水加工)
インナーテント(スクリーンメッシュ):ポリエステル75D
インナーライナー:コットン混紡生地(TC) ポリエステル65% コットン35%
- 組立サイズ / (約)6,500 × 3,250 × 2,130mm
- 重量 / (約)37.22kg
- 同梱物 / フライシート・インナーテント・インナーライナー・ポール×4本・スチール製ペグ×34本(予備4本)・張り綱(3.5m×4本・2.5m×8本)・収納ケース(フライシート)・収納ケース(インナーテント・インナーライナー)・収納ケース(ポール)・収納ケース(ペグ・張り綱)・取扱説明書

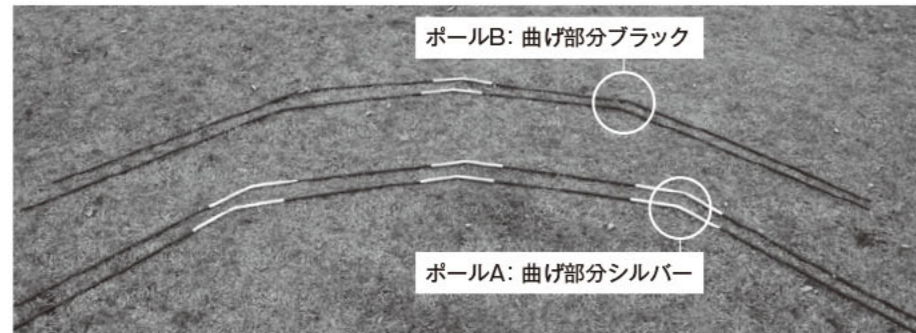


1 フライシートを広げ、ポールをセットします

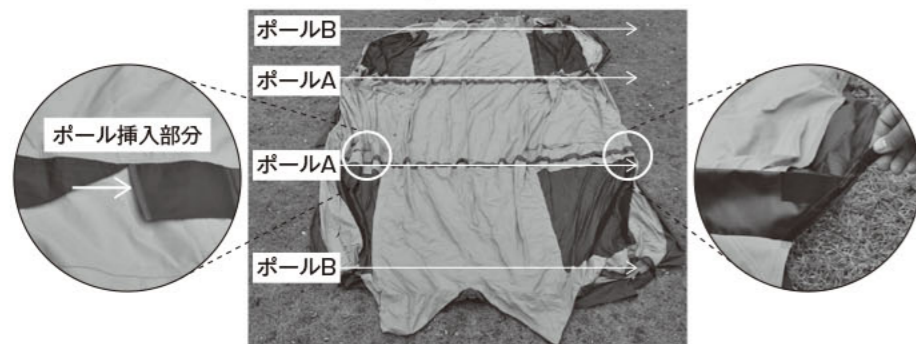
平らで水はけの良い場所を選んでください。
設営は必ず2人以上で行ってください。

! 入口ファスナーはすべて閉めてから設営してください。
※ファスナーが開いた状態で設営すると、ファスナーを閉められなくなります。

A. フライシートを広げ、ポールを組み立てます。



B. ポールを片側から通します。



C. ポールをキャップに差し込みます



2 テントを立ち上げます

A. 最初に2箇所ペグを打ちます。



B. 1人がポールを持ち上げ支え、もう1人が天井部三角のフラップに張り綱を結んで伸ばし、ペグを打ちます。自在を引き、自立するところで固定してください。



C. 他のポールも全て立ち上げて反対側も同様に張り綱を仮止めします。



D. 最初に打ったペグ2箇所の方から、パネル1枚分ずつ伸ばしてテンションを掛けながら左右2本ずつペグを打ちます。



E. テンションをかけて固定します



セット内容

- 本体 × 1
- ポール × 4
- 収納ケース × 3
- インナーテント × 1
- ペグ × 34 (予備 × 4)
- 取扱説明書 (本書) × 1
- ライナー × 2
- 張網 × 12

3 張り綱をセットします

! テントが破損する恐れがございますので、必ずセットしてください。
※巻かずに取り付けると強風時に、三角布の根元から破損する恐れがございます。

露出しているポール(端2箇所)は三角布を巻いてセットしてください。



他の箇所は2つの三角布を一緒に結んでセットしてください。



4 インナーテントを取り付けます

四隅についているバックルをセットします。
インナーテントは両端のどちらでもセット出来ます。



インナーテントの『赤いトグル』を天井の『赤いリング』に留めます。
その後すべてのトグルを留めてください



トグルを留めた後、四隅のテープを引き床のテンションをかけます。